



令和3年度中学部 道徳の取組

今年度、中学部で取り組んだ「特別の教科道徳」の学習について紹介します。道徳の時間では、本校の教育方針にもなっている「日本一挨拶ができる学校」「日本一あったかい学校」を実現・達成できる力を育むために、挨拶の学習に取り組んだり、友達の良いところを見つけて互いに発表し合ったりするなど、各学年で様々な実践を行いました。各学年が今年度道徳の時間に取り組んだ内容や授業の様子などをぜひご覧ください。



【授業実践集】

指導略案①「中学部のみんなと仲良くなろう①」

(中 学 部 第 (1) 学 年 () 組 (道 徳 科) 学 習 指 導 時 案

指導者氏名: 教諭 []

授業日時 令和 (3) 年 (6) 月 (7) 日 (月) 曜 日 (10:00 ~ 10:50)

場所 (中 学 教 室) 学 習 グ ル ー プ (① グ ル ー プ: [])

| | | |
|-----------|--|---------------------------------|
| 主題名【内容項目】 | 中学部のみんなと仲良くなろう① 【よりよい学校生活、集団生活の充実】 | 第 1 / 3 時 |
| 教材名【出典】 | | |
| ねらい | ・他学年の教員や生徒の名前を知り、一緒にゲームなどをする中で協力し合って楽しい学校生活を送ろうという気持ちを育む。 (第1/3時に限っては、他学年との交流で次回からするゲームの流れややり方を知るとともに、自己紹介のための名刺を作成することができることを含む) | 学 習 活 動 目 標 設 定 支 援 の 手 法 |

| |
|--|
| 本時の授業後「学習評価」、「目標設定」、「手立て」の欄に記入する。 |
| 学習評価 : A達成できた Bほぼ達成できた C一部達成できた D達成できなかった |
| 目標設定 : A目標は適切だった B目標は低すぎた C目標が高すぎた D目標が適切でなかった |
| 支援の手立て : A有効であった Bほぼ有効であった C一部有効であった D適切ではなかった |

| 通 程 | 学 習 活 動 | 指 導 上 の 留 意 点 ・ 支 援 |
|-------|---|--|
| 5 参 入 | ・参入時のテーマソングを聞きながら、参入する。 1 挨拶をする。 2 今日の学習予定と目標を知る。 「中学部のみんなと仲良くなろう」 ・テレビを見る ・名刺を作る ・ゲーム練習 ・振り返り | ・時間になったら音楽を流し始め、集会を促す。 ・全員が学習に向かう姿勢ができていくか確認してから、日直に号令をかけてもらう。 ・ホワイトボードなどに今日することを掲示し、学習が終わったら秀していくようにする。 |

中学部1年生と2・3年生による交流会を道徳の中で行いました。中学部に入学してきたばかりの1年生にとって、「2・3年生と仲良くなれるかな？」と不安もあったと思いますが、この機会にお互いを知ることができ、仲良くなることができたと思います！

| | | |
|-----|-------------------------------------|--|
| 3 | 3 来週、再来週に中2、中3と交流することやその目的、内容などを聞く。 | ・6月14日に中2と21日に中3と多目的ホールでそれぞれ交流すること、中2、中3のメンバーの顔と名前を紹介、すること、チーム分けなどを写真や動画を使って話す。 |
| 20 | 4 名刺を作る。 | ・自分の名前、所属、好きなもの、イラストなどを書いて名刺を作る。 ・5Fは壁や応じて必要な支援(内容を引き出す声掛けやなぞり手本の準備など)を行う。 |
| 20 | 5 ゲームの練習をする。 | ・名刺交換リレーの練習、コップリレーの練習を行う。しぼ取りは説明のみとする。 ・名刺交換リレーは前日の挨拶ゲームと同じ要領で行う。(二重の円になって、内側の人が移動する) ・外側の人は椅子に座るようにする。 ・コップリレーは今日だけの練習用のチーム分けをしてやってみる。 |
| ま 2 | 6 今日の学習の振り返りをする。 | A: [] B: [] |
| め | 7 終わりの挨拶をする。 | ・次回のことについてどれくらい覚えているか聞く。 ・姿勢が整い、静かになるのを待ってから、号令をかけてもらうようにする。 |

【準備物】TV、ライトニングケーブル、HDMIケーブル、iPad、名刺用カード、顔写真、紙コップ、ボール
参入準備: 筆記用具、のり、ペン(または色鉛筆)

★授業の様子



事前に製作した名刺交換をしたり、一緒にゲームをしたりする中で、他学年の友達と声を掛け合いながら交流することができていました☆

指導略案②「クラスのルールを作ろう」

〔中学〕部 第(3)学年()組 (道徳科) 学習指導略案
指導者氏名: 教諭 久野広大, 教諭(担任, 下村, 湯本)

授業日時 令和(3)年(4)月(23)日(金)曜日 (14:10~15:00)
場所(中学部3年教室) 学習グループ(中学部3年生:7名)

| | | |
|-----------|--|-----------------------|
| 主題名【内容項目】 | クラスのルールを作ろう。 【形成・形成】【相互理解・寛容】【規則の尊重】 | 第1 / 2 / 時 |
| 教科名(出典) | | |
| ねらい | 「クラスのみんなが意識できる(守れる)ルール」を作成する過程の中で、相手のことを考える(相互理解)こと。 「自分たちが成長するために必要なルール」を考える過程の中で、自己理解につなげる。 | 学習評価 目標設定 支援の手立 |

| |
|--|
| 本時の授業進「学習評価」「目標設定」「手立て」の欄にA-Dで記入する。 |
| 学習評価 : A達成できた Bほぼ達成できた C一部達成できた D達成できなかった |
| 目標設定 : A目標は適切だった B目標は低すぎた C目標が高すぎた D目標が適切でなかった |
| 支援の手立て : A有効であった Bほぼ有効であった C一部有効であった D適切ではなかった |

| | |
|------------|---------------------|
| 前時からの改善点 | |
| 他の教育活動との関連 | 国語, 自立活動(コミュニケーション) |

| 通 | 学習活動 | 指導上の留意点・支援 |
|----|--|---|
| 導入 | ①あいさつをする。 ②本時の学習内容と目標を知る。 本時のゴール「クラスのルールを作ろう」。 目標「友達のことを考えながらルールを作ろう」。 活動内容 ・2人ペアとなる。 ・3つのテーマ(「自分に向けて」「友達に向けて」「高等部に向けて」)からルールを考えるものを友達と相談して選ぶ。 ・決まったテーマについてのルールをペアで考える。 ・発表する。 ・まとめる。 | ・授業の始まりを意識できるように、きちんと姿勢が出来ていることを確認してから号令を掛ける。 ・内容を確認できるように、スライドを使って視覚支援を行いながら説明していく。 ・目標を意識できるように、具体的な実態やクラスの現状等を話しながら説明していく。 ・写真カードを使ってペアを発表する。 ・説明した内容を確認できるように、ホワイトボードへ本時の活動内容を掲示する。 |

中学部3年生が4月に取り組んだ授業。中学部の最終学年を迎え、『よりよい学校生活』を送ることができるよう、クラスのみんなて意見を出し合いながらルールを作成しました☆



| | | |
|-----|--|---|
| 展開 | ③ペアにわかれて考えたいテーマを選ぶ。 ④ペアで決まったテーマに関するルールを考える。 ⑤ペアで考えたルールを発表する。 | ・それぞれのテーマに関してイメージをもてるように、具体例として教員が作成したルールの見本を提示する。 ・ワークシートを用意し、考えたルールをまとめるようにする。 ・発言がない生徒に対しては、友達に意見を伝えることができるように、イラストを用意してルールを選ぶようにする。 ・活動状況に応じて教師がヒントを出していくが、直接的な指示は出さず、生徒が気付けることを意識した声掛けを行う。 ・ペアで協力して発表するように声掛けを行う。 ・発表されたルールを掲示する。 |
| まとめ | ⑥それぞれで発表した目標を確認する。 ⑦次時の学習内容をさく。 ⑧あいさつをする。 | ・発表されたルールを確認していく、ルール内容が友達に意識できるか聞いていく。 ・次回はそれぞれが考えたルールを1枚にまとめていくことを伝える。 ・授業の終わりを意識できるように、きちんと姿勢が出来ていることを確認してから号令を掛ける。 |

<準備物>TV, PC, ケーブル, ワークシート, イラスト, 写真カード

★作成した『クラス目標』



みんなで意見を出し合って作った
クラス目標♪

「自分に向けての目標(約束)」だけでなく、「友達」や「高等部」に向けてクラスのみんなて守ることを考えることができました!



指導略案③「パラリンピアンから学ぼう」

(中学) 部 第 (1) 学年 () 組 (通選科) 学習指導略案

指導者氏名: 教員 []

授業日時 令和 (3) 年 (9) 月 (6) 日 (月) 曜日 (10:00 ~ 10:50)

場所(中に教室) 学習グループ(①グループ [])

| | | |
|-----------|--|-----------------------|
| 主題名【内容項目】 | パラリンピアンから学ぼう【希望と勇気、努力と強い意志】 | 第 1 / 1 時 |
| 教材名(出典) | 『a POSSIBLE』 | |
| ねらい | ・パラリンピックや選手について知り、困難から逃げ出さずに目標に向かって努力し続けることの素晴らしさを感じる。 | 学習評価 目標設定 支援の手立 |

中学部1年生による実践。夏休みに見た東京オリンピック・パラリンピックを題材に、パラリンピアンがどのような経歴を送り、どのような練習をしてパラリンピックに臨んでいるかを知り、生徒から感想を聞きました♪

| | | |
|-----|---|--|
| 展開 | 3 パラリンピックについての話を聞く。 | ・パラリンピックが行われていたことや開会式があったことなどを知っているか聞いてみる。 ・パラリンピックとはどのような大会なのかどのような価値があるのかなどの話をする。 |
| | 4 パラリンピックの競技を見る。 | ・東京パラリンピックではどのような競技が行われたのかを伝え、いくつか動画で見られるようにしておく。 ・見たい競技を生徒から聞き、2つくらい見る。 ・香西選手の簡単なプロフィールをあらかじめ伝え、選手の映像を見る。 ・必要に応じて、補足説明をする。 |
| | 5 香西選手について知る。 | ・映像を見ての感想や大変だったと思うことを選択 |
| | 6 ワークシートに感想を記入し、発表する。 | |
| | 7 香西選手のインタビュー映像を見て、何が大変でどのように頑張ってきたのかを知る。 | すること、考えを促す。 ・みんなが書いたら、一人ずつ前で発表してもらう。 ・見る前にオリンピックの価値のどれを香西選手から感じるか、後で考えてもらうことを話す。 |
| | 8 香西選手からの価値を感じたかを考える。 | ・映像を見終わった後、パラリンピックの4つの価値のうちどれを感じたか選択してもらう。 ・個別にワークシートで考えた後、挙手してもらい全員で共有する。 |
| まとめ | 9 終わりの挨拶をする。 | ・姿勢が整い、静かになるのを待ってから、号令をかけてもらうようにする。 |

【準備物】
TV、iPad、HDMI ケーブル、ライトニングケーブル、学習予定・目標の掲示、パラリンピックについての掲示、香西選手のプロフィール、ワークシート

本時の授業後「学習評価」、「目標設定」、「手立て」の順にA~Dで記入する。


| | | | | |
|--------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 学習評価 | : A 達成できた | : B ほぼ達成できた | : C 一部達成できた | : D 達成できなかった |
| 目標設定 | : A 目標は適切だった | : B 目標は低すぎた | : C 目標が高すぎた | : D 目標が適切でなかった |
| 支援の手立て | : A 有効であった | : B ほぼ有効であった | : C 一部有効であった | : D 適切ではなかった |

| | |
|------------|--|
| 前時からの改善点 | |
| 他の教育活動との関連 | |

学習過程

| 過程 | 学習活動 | 指導上の留意点・支援 |
|----|---|--|
| 導入 | 5 各道徳のテーマソングを聞きながら、着席する。 1 挨拶をする。 2 今日の学習予定と目標を知る。 「パラリンピックについて知ろう」 ・パラリンピックの話 ・競技を見てみよう ・選手について知ろう ・感想発表 ・考えよう(どの価値を感じたかな) | ・時間になったら音楽を流し始め、集会を促す。 ・全員が学習に向かう姿勢ができてきているか確認してから、授業に号令をかけてもらう。 ・ホワイトボードなどに今日することを掲示し、学習が終わったら消していくようにする。 |

★パラリンピック選手に関するワークシート



1988年 7月14日生まれ、千葉県 生まれのバスケットボール選手。小学校の休み時間には、バスケットボールをして遊ぶ。2000年 12歳のときに、新しいバスケットボールを始めた。2001年 アメリカの新しいバスケットの先生(指導者のコーチと書かれていたマイク・フログラー)に誘われて、新しいバスケットがますます大好きになる。2006年 アメリカに引っ越して、もってフログラーから教えてもらいたいと思っても、英語とはなること、すべて英語の生活になることがわかって、大変。2007年 高校卒業。一人でアメリカに行く。並発する道徳に、卒業して行くのがいやになり、戻ってきた。アメリカで始めて一人でバスケット(新しい指導者)がはじまった。2010年 アメリカの大学に合格。あのマイク・フログラー・コーチに誘われて、毎朝6:00から練習。アメリカの大学の大会で優勝。2013年 アメリカの大学の優秀選手賞(MVP)に選ばれ、8月に大学を卒業。9月からはドイツに行く。新しいバスケットの選手になった。2016年 リオパラリンピックで、有名な試合内に行けたから、うれしいと思える。2021年 東京パラリンピック

名前 _____

① テレビを見て 思ったことを 書こう。

② 香西選手が 一番大変だったことは どれだろう?

① 毎朝6:00からの けんしゅう

② すべて英語での ベんきょう

③ 家族とはなれての 一人暮らし

④ 栄養バランスを 考えた料理作り

③ 香西選手から、パラリンピックの 4 つの価値のうち、どれを 感じましたか?(香西選手が もっていた価値)

勇気

挑戦し続ける

努力を惜しまず

目標に向かって

頑張る姿勢

強い意志

困難に負か

ず、諦めず

目標を達成

する。

公平

一人ひとりの

能力を伸ば

す。また、

障害があつ

ても、自分

のペースで

頑張る姿

インスピ

レーション

自分自身

の強さを

信じて、

自分なりの

ペースで

頑張る。



香西選手の経歴を知り、生徒からは「大変なことにも逃げずに頑張っていてすごい」「自分も勉強をがんばりたい」などの感想を聞くことができました。



指導略案④「挨拶名人になろう」

(中学) 部 第 (1) 学年 () 組 () 通級科 学習指導略案

指導者氏名: 教諭 []

授業日時 令和 (3) 年 (4) 月 (26) 日 (月) 曜日 (10:00 ~ 10:50)

場所 (中1教室) 学習グループ (①グループ)

| | | | | |
|-----------|--|--------|------|-------|
| 主題名【内容項目】 | 挨拶名人になろう【礼儀】 | 第 1 | 2 | 時 |
| 教材名(出典) | | | | |
| ねらい | ・場面に応じた様々な挨拶を考えたり、どのような挨拶の仕方がいいのかを考えたりする中で、実践しようという気持ちをもつ。 | 学習指導要領 | 目標設定 | 支援の手立 |

「日本一の挨拶ができる学校」を目指して！
上手な挨拶を知って『山田特別支援学校の挨拶名人』になれるように、挨拶における様々なポイントを学習しています。

本時の授業後「学習評価」、「目標設定」、「手立て」の順にA～Dで記入する。
 学習評価 : A達成できた Bほぼ達成できた C一部達成できた D達成できなかった
 目標設定 : A目標は適切だった B目標は低すぎた C目標が高すぎた D目標が適切でなかった
 支援の手立て : A有効であった Bほぼ有効であった C一部有効であった D適切でなかった

| | |
|------------|--|
| 前時からの改善点 | |
| 他の教育活動との関連 | |

| 週 | 単元 | 学習活動 | 指導上の留意点・支援 |
|---|----|---|--|
| 5 | 導入 | ※通級のテーマソングを聞きながら、着席する。 1 挨拶をする。 2 今日の学習予定と目標を知る。 「上手な挨拶を知ろう」 ・TVを見る ・考えよう ・挨拶名人への道 ・やってみよう ・ふりかえり | ・時間になったら音楽を流し始め、集会を促す。 ・全員が学習に向かう姿勢ができているか確認してから、日直に号令をかけてもらう。 ・ホワイトボードなどに今日することを掲示し、学習が終わったら外していくようにする。 |

| | | |
|-----|---------------------------------------|--|
| 3 | みんなの顔の挨拶の様子を見て、思ったことを発表する。 | ・気付いたことを発表してもらおうということあらかじめ伝えておいてから見るようにする。 ・気付いたことを発表するよう促し、意見が出ないようなら「よかった人や良かったところを見つけよう」と言って、再度見せるようにする。 |
| 4 | どんな挨拶があるかを考える。 | ・場面の写真(イラスト)を見せながら、こんな時どのような挨拶をしたらいいかなと投げかける。 ・緊張から発声しにくい児童もみられるため、カードも用意しておき、読んでいるようなら選択させる。(もしくは自分で言葉に書かせる) |
| 5 | 挨拶名人からのビデオメッセージを見て、どのような挨拶の仕方がいいのか知る。 | ・挨拶名人(教員)からのビデオメッセージとして、「拍手を見て」「聞こえる声で」「笑顔で」の3つのポイント伝える。 |
| 6 | 3つのポイントに気を付けて、挨拶の練習をする。 | ・3つのポイントを提示し、先生とやってみる。 2回目は子ども同士でやらせてみる。 ・難しいようなら、どれか1つのポイントは頑張ろうと投げかける。 |
| まとめ | 7 今日の目標について、振り返りをする。 8 終わりの挨拶をする。 | ・今日の目標は果たしたかを確認したり、達成できたか確認したりする。 ・姿勢が整い、聲かになるのを待ってから、号令をかけてもらうようにする。 |

【準備物】学習予定の掲示、PPT、動画、ビデオメッセージ、掲示物(場面のイラスト、挨拶のポイント、挨拶の言葉) 振り返り用カード

【主な学習内容(抜粋)】

紹介した内容以外にも、各学年、学級で様々な実践を行いました(〃)v

| 時期 | 学年 | 主題名 | 観点 |
|------|------|-------------------------------|------------------------|
| 4月 | 1年 | 素敵名人になろう ※指導略案④ | 礼儀 |
| | 3年 | クラスのルールを作ろう ※指導略案② | 筋度・筋制、規則の尊重 |
| 5月 | 2年 | 生活のなかの作法について考えよう | 礼儀、筋度・筋制 |
| | 3年 | 保護者の方へ手紙を書こう | 感謝 |
| 6・7月 | 2年 | 傘のマナー | 礼儀、親切・思いやり |
| | 3年 | 友達の良いところを考えよう | 友情・信頼 |
| 9月 | 2年 | 敬老の日の「敬老」って何だろう | 感謝、家族愛・家庭生活の充実 |
| | 1年 | パラリピアンから学ぼう ※指導略案③ | 希望と勇気、努力と強い意志 |
| 10月 | 3年 | お花の写真コンテスト! | 自然愛護 |
| | 3年 | こんなときどうする!? 気持ちの伝え方 | 親切・思いやり、相互理解・寛容 |
| 11月 | 1年 | うそをついたり、ごまかしたりしない | 正直・誠実 |
| | 3年 | 敬語の学習 | 礼儀 |
| 12月 | 1年 | 親切ってすてき | 親切・思いやり |
| | 1年以降 | 1年 学校でお世話になっている人に「ありがとう」を伝えよう | 感謝 |
| 1月以降 | 3年 | 将来の人生設計!!! | 希望と勇気、努力と強い意志 |
| | その他 | 1-3年 学年交流会 ※指導略案① | 友情・信頼、よりよい学校生活・豊か生活の充実 |